



2022年5月17日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 オ ー ク ネ ッ ト  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 C O O 藤 崎 慎 一 郎  
(コード番号：3964 東証プライム市場 )  
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 C F O 谷 口 博 樹  
(TEL. 03-6440-2552)

## 中期経営計画 Blue Print2025 策定に関するお知らせ

当社は、2022年12月期を初年度とした中期経営計画 Blue Print2025 を策定いたしましたので、お知らせします。

当社は創業時から、一貫して「価値あるモノ」を「必要な人のもと」へと循環させる循環型流通の考え方をもとに、事業を展開してまいりました。そのような状況の中、2021年にサステナビリティポリシーである「Circulation Engine.」を掲げ、商品の幅を広げパートナーを拡大しつつ、循環型流通の構築に取り組んでいます。

中期経営計画 Blue Print2025 では、「Gross Circulation Value/総循環型流通価値（以下 GCV とする）」を経営指標の一つとしました。GCV は事業活動により経済と環境の影響を金額的に示した指標であり、2025年にはGCV1兆円を目標に掲げております。今後も持続可能な社会に貢献する企業として、社会的価値、経済的価値の更なる向上に努め、循環型流通をさらに拡大してまいります。

中期経営計画 Blue Print2025 の詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以 上

中期経営計画

# *Blue Print 2025*

株式会社オークネット



# 目次

<b>沿革</b>	<b>AUCNET'S ORIGIN</b>	<b>3</b>	<b>既存戦略</b>	デジタルプロダクツ事業	<b>14</b>	
	サステナビリティポリシー「Circulation Engine.」 持続可能な3つのアクション			コンシューマープロダクツ事業	<b>15</b>	
	<b>循環型流通のマーケットデザインカンパニーへ</b>	<b>5</b>		<b>新規戦略</b>	EVバッテリー評価	<b>16</b>
	「価値あるモノ」を「求めている人」へ 事業の柱				EVバッテリーリユース・リサイクル	<b>17</b>
		Selloop	<b>18</b>			
<b>目標</b>	<b>Gross Circulation Value/総循環型流通価値</b>	<b>7</b>	<b>M&amp;A事例</b>	ギャラリーレア	<b>19</b>	
	<b>市場環境</b>	<b>8</b>		砧花き園芸市場・グランブーケ大多喜	<b>20</b>	
	今後のリユース市場の拡大 優位性		<b>財務戦略</b>	財務・投資方針	<b>21</b>	
	<b>循環型流通のパイオニアとして</b>	<b>10</b>		資本戦略	<b>22</b>	
	<b>目指す姿と方向性</b>	<b>11</b>		株主還元	<b>23</b>	
GCV 1兆円、EBITDA100億円へ		<b>ESG</b>	E / 環境	<b>24</b>		
			S / 社会			
			G / ガバナンス			

# 創業時から、ずっとSDGs

サステナビリティポリシー「Circulation Engine.」

ひとつのモノが、人から人へ、手から手へ  
業界を越え、地域を越え、国を越え、世界中の  
パートナーとともに、地球規模で循環していきます

2025

商品の幅を広げ  
パートナーを拡大へ

あらゆるパートナーとともに



2011

6事業を展開し、多様な商品で  
循環型流通を構築・拡大

いつまでも美しい地球を



1996

検査専門子会社の  
株式会社オークネット・インスペクション・  
サービス（現：AIS）を設立



モノがもつ価値を最大限に



1985

オークネット  
創業

衛星通信による  
中古車TVオークションへ



世界中で平等な取引を



# オークネットの持続可能なアクション

3つのアクションをパートナーと連携して推進し、社会の課題を解決

『Circulation Engine.』をポリシーとして掲げ、「適正」「公平」「効率的」な市場をつくり、価値あるモノを最大限活用する社会を目指す

Action 1

世界中で平等な取引を

業界・商品に合わせた  
公正な検査・評価

事例

現物のオークション提供会社と共に、  
オンラインのオークションを共同で開催

Action 2

モノがもつ価値を最大限に

商品の価値を最大限引き出し、  
最適なマッチング手法で流通

事例

デジタルプロダクツ事業において、データが消去できない・液晶が割れている等、そのままでは活用できない機器を解体して部品として流通

Action 3

いつまでも美しい地球を

オンラインオークションにより  
少ないCO<sub>2</sub>排出を実現

事例

現車オークション会場と違い、取引が成立した場合にのみ車両の移動が発生するため、CO<sub>2</sub>排出量が少なく済む

Action 4

あらゆるパートナーとともに

創業時よりメンバーシップビジネスを展開。  
現在40ヵ国以上33,000社以上がパートナーに  
(2020年12月現在)













































